

令和 8(2026)年度
事業計画書 収支予算書

西宮商工会議所

令和 8(2026)年度 事業計画書

目 次

I. 基本的な考え方	
1. 社会経済情勢	2 頁
2. 本商工会議所の状況	3 頁
3. 令和 8(2026)年度の取り組み	3 頁
(1)企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～	
(2)地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～	
(3)組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～	
(4)特定課題への対応	
II. 主要施策、事業の概要	
1. 企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～	5 頁
(1)中小・小規模事業者の支援	
(2)にしのみや起業家支援センター(みやスタ)を核とした起業・創業の支援	
(3)人手不足への対策・人材育成の支援	
(4)販路開拓の支援	
(5)AI 活用、デジタル化・DX の推進	
2. 地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～	7 頁
(1)地域資源のブランド化	
(2)商店街・まちなか活性化の推進	
(3)にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援	
(4)産官学連携の推進	
(5)持続可能な社会の実現	
3. 組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～	7 頁
(1)新規会員の獲得と定着	
(2)組織財政基盤の強化	
(3)会議所のデジタル化・DX 推進と情報発信の強化	
(4)要望・提言活動の推進	
(5)関連団体事務の受託	
4. 特定課題への対応	9 頁
(1)重点支援地方交付金を活用した事業者向け支援	

I. 基本的な考え方

1. 社会経済情勢

わが国の経済は、長期にわたり低インフレ・低成長が続き、賃金も低水準で伸び悩みが続いてきたが、物価や金利は上昇へと転じ、賃上げの機運も着実に高まるなど、経済活性化に向けた条件が整いつつある。

一方、コストプッシュインフレや労務費の増加等により企業収益が圧迫され、物価上昇に賃金上昇が追いつかず、実質賃金の回復は依然として最大の課題である。経済成長には、所得向上を通じた GDP の約 6 割を占める国民消費の喚起が必要であり、それを実現するためには雇用の約 7 割（3 大都市圏を除くと約 9 割）を担う中小企業・小規模事業者（以下、「中小企業等」という。）の付加価値拡大が鍵となる。

国にあっては、物価高への対応を最優先に取り組むとし、『強い経済』を実現する総合経済対策を策定したのち、その裏付けとなる令和 7 年度補正予算が成立した。また 8 年度予算では、7 年度補正での対応に続き、切れ目なく、「強い経済」を実現する複数年度にわたる予算の取り組み、歳出構造の平時化に向けた取り組みを推進し、重要施策について当初予算を増額することが予定されている。特に事業者向け関連では、価格転嫁対策の推進、経営支援体制の整備、資金繰り支援など、賃上げ環境の整備などに必要な経費が計上され、国全体の中小企業対策費としては、前年度を上回る予算が措置された。

また、重点支援地方交付金を活用した事業者向け施策が各自治体で実施されている。兵庫県にあっては、収益力向上に資する設備投資により、企業における持続的な賃上げ環境の整備を促進するとして、21 億円規模の「稼ぐ力の強化に向けた設備投資支援事業」が、また西宮市にあっては、省力化や生産性向上に向けた設備等や AI 関連を導入する経費の一部を補助するとして、1.6 億円規模の「省力化・生産性向上設備導入支援補助金」がそれぞれ予算措置された。

このような中、地域経済の活性化に向けて、中小企業等の「稼ぐ力」を強化することが不可欠となる。これを実現するには、新分野進出、省力化投資、DX・GX 推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開など、「変革」への挑戦が必須である。また業種・業態を超えた企業間連携、民・官・学の連携強化、取引適正化による大企業と中小企業の共存共栄など、多様な主体が協働し、新たな価値を共に生み出す「価値共創」の考え方が一層重要となる。

地域においては、持続的な発展に向けて、地域に良質な雇用をもたらす「稼ぐ産業」の育成・集積と、若者や女性が「住みたい・働きたい」と思えるまちづくりを両輪とする「地域経済の好循環」を実現させることが肝要となる。

8 年度は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎える非常に重要な 1 年となる。会議所は地域経済の再生・活性化の先導役として、地域・事業者・人の挑戦を全力で後押しし、持続的な成長と地域経済の好循環に向けて取り組みを進める。

2. 本商工会議所の状況

令和7年度の事業計画において「ソフトがハードの価値を決める」という考え方を示し、商工会館の価値を高めるよう、会員サービスの一層の向上、会員満足度の高い会議所づくりを運営の柱に位置づけ取り組んできた。しかしながら、この取り組みは一朝一夕に達成できるものではなく、地域経済のハブ機能としての役割を果たし会議所の存在価値、認知度を高めるため、8年度も引き続き取り組んでいく。

そのためには、バックオフィス業務と呼ばれる予算・決算、予算執行管理、人事、総務などの業務について強化を図り、事業者向け支援と相互に補完しながら車の両輪の如く推進していかなければならない。現状において、バックオフィス業務は、会員と直接接することが少なく、会議所運営を支える重要な業務にもかかわらず、今一つ力強さに欠けるところがある。

会議所第30期(7年11月～10年10月)の実質的な初年度にあたる8年度については、バックオフィス機能を高めていく初年度に位置づけるとともに、国の令和7年度補正予算で成立した重点支援地方交付金を活用した事業者向け支援を最大限に活用しながら中小企業等の支援に果敢に取り組む。

また、会議所70周年以降受け継いできた「輝くひとづくり ものづくり ことづくり まちづくり」の一層の実現に向け、3つの基本方針である企業力・地域力・組織力の強化充実を図るため、4つの常設委員会(総務企画、企業力強化、地域力強化、組織力強化)と連携しながら会議所事業・施策を推進する。

3. 令和8(2026)年度の取り組み

(1) 企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～

地域経済社会を支える中小企業等の持続的な賃上げと、これを可能とする経営者の自己変革による付加価値拡大への支援を強化するため、国・県・市の産業施策と会議所のソフトパワーを最大限に組み合わせながら中小企業等の支援を行う。特に、国の重点支援地方交付金を活用した事業者向け支援では、中小企業等が賃上げの原資を確保して賃上げしやすい環境を整えるため、省力化・生産性向上設備導入補助事業やAI導入支援を実施する。

4年度に設置した「にしのみや起業家支援センター」の運営については、これまでの成果を総括したうえで、引き続き起業家の発掘・育成を主軸にしながら、新たに起業家の事業拡大を支援する取り組みを加える。

人手不足対策については、中堅・中小企業から強い要望があるオーダーメイド研修を拡充するほか、会議所独自の人材育成奨励制度について社内研修を対象とするよう見直す。

販路開拓については、ものづくり企業を対象とする大規模展示会への共同出展を実施し、2年目となるSNS活用支援事業にも取り組む。

(2)地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～

西宮が誇る豊富な地域資源(自然環境、風土、歴史、文化等)を活用した産業振興により、地域内の雇用・所得・消費を循環させ、持続的な地域経済の活性化に向けた取り組みを行う。酒造業をはじめ、多くの飲食料品関連産業が集積する「食のまち」としての特色を活かし、日本酒をはじめ食分野における観光資源を「西宮ブランド」として育成・発信するなど地域産業の活性化を継続して支援する。

阪神・淡路大震災からの復興を願い始めた「酒ぐらルネサンスと食フェア」が30回目を迎えるため、周年に相応しい企画内容を加えるなど新たな賑わいづくりに取り組む。このほか、7年度より会議所が和菓子・洋菓子それぞれの実行委員会事務局を担っているが、双方の連携を強化した取り組みを一層進める。

にしのみや地域経済交流センターの活用については、引き続き「にしのみや地域活動支援事業」を実施し地域団体等を支援する。特に、地域の文化芸術団体や子育て支援団体・グループなどこれまで会議所活動と関わりが薄かった団体などとの結びつきを強め、「地域とともにある」会議所の実現を目指す。

(3)組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～

会議所は地域で唯一の総合経済団体として多くの事業者からの信頼を得られる存在でなければならない。このため、会員事業所との接点を年1回以上持つことを目標に掲げ取り組んできたが、目標達成には至っていない。改めて、会員事業所との接点である経営指導員等に対し、会議所と会員事業所の間で顔の見える関係構築を徹底させる。

また、バックオフィス機能を高めていくため、職員の育成を徹底するとともに、バックオフィス業務の「見える化」「標準化」や、「会議所自身のデジタル化・DX」を推進する。

情報発信力の強化については、所報に経営指導員による伴走支援PR特集を新設し、会議所支援メニューをわかりやすく紹介する。また、全会員のメールアドレス収集などに取り組み、デジタルを活用した所報発行やタイムリーな情報提供を進める。一方、所報発行経費が増加していることから、所報広告掲載サービスやPR便の料金を見直す。

会議所の根幹である部会、委員会活動においては、有益なセミナーや先進事例を有する施設見学会の実施、会議所役議員や会員間との意見交換や交流の場を提供するなど、役議員・会員にとってメリットが感じられる取り組みを行う。また女性会・青年部活動との相互連携を深めるため、双方の交流を促すとともに会議所事業への参画や協力を求める。

要望・提言活動の推進については、会議所活動の中でも重要な取り組みの一つであり、これまでもさまざまな機会を通して発信してきたが、引き続き定期的なアンケート調査を実施し市内事業者の現状や要望を的確に把握したうえで、国・県・市に事業者の声を届け要望の実現に向けて取り組む。

(4)特定課題への対応

中小企業等が賃上げの原資を確保して賃上げしやすい環境を整備するため、重点支援地方交付金を活用した県及び市の事業者向け支援に取り組む。経営指導員を中心とする伴走型経営指導により、設備投資の効果を最大限に引き出すよう支援する。

II. 主要施策、事業の概要

注記 〈新〉：新規事業、〈拡〉：拡充事業

1. 企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～

(1)中小・小規模事業者の支援

① 中小企業等の賃上げ環境整備と稼ぐ力の強化支援

- ・ 持続的な賃上げ、人材確保や生産性向上のための支援
- ・ アンケート調査等による事業者の要望集約と、国・県・市等への要望・提言活動の実施
- ・ 国・県・市等の支援施策の情報発信や活用推進、各種補助金等の個別相談会の実施

② 経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化

- ・ 巡回訪問等による経営指導や情報提供の徹底、オンライン経営相談の実施
- ・ 様々な経営課題を解決するための専門家派遣、個別相談会の実施
- ・ 北部地域における出張経営相談室の継続実施
- ・ マル経融資(小規模事業者経営改善資金)及び各種制度融資の利用促進

③ 小規模事業者支援法に基づく経営発達支援計画(3期目)の推進

- ・ 日商・伴走型小規模事業者支援推進事業を活用した地域経済や需要動向の調査、小規模事業者の事業計画策定や実施支援、新たな需要の開拓支援
- ・ 経営発達支援計画評価委員会による本計画の検証・評価

④ 小規模事業者支援法に基づく事業継続力強化支援計画(2期目)の推進

- ・ 日商・伴走型小規模事業者支援推進事業を活用した事業継続計画等(事業者BCP)の策定支援

⑤ 中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応

- ・ 日本政策金融公庫や地域金融機関との連携強化による金融支援
- ・ 小規模事業者持続化補助金等、国・県・市等各種補助金の活用支援
- ・ 経営革新等認定支援機関としての支援(事業再構築補助金等申請、経営改善計画策定、資金調達、税制優遇制度の利用)
- ・ 中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画や経営革新計画の策定支援
- ・ 健康経営優良法人認定の取得支援

⑥ 企業立地・定着の推進

⑦ 事業承継・引き継ぎ支援

- ・ 兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター・西宮サテライト相談窓口の運営

(2)にしのみや起業家支援センター(みやスタ)を核とした起業・創業の支援

① にしのみや起業家支援センター(みやスタ)の運営

- ・ 起業塾、みやスタゼミ、ビジネスプランコンテスト等、起業家の「学び」を支援
- ・ 〈新〉広報支援、地域課題解決 PR イベント等、起業家の「PR・販路開拓」を支援
- ・ 〈拡〉コワーキングスペースの週末運用や週末個別相談会等、みやスタ運営を拡充

② にしのみや起業家支援センター(みやスタ)運営評価委員会による評価

(3)人手不足への対策、人材育成・組織づくりの支援

① 人手不足への対策

- ・ 〈新〉兵商連・中小企業の DX 推進を担うデジタル人材の確保・育成支援事業の実施
- ・ 〈拡〉兵商連・生産性向上のためのオーダーメイド型(講師派遣型)研修の実施(予算拡充)
- ・ 〈拡〉「人材育成奨励制度」を活用した中小企業等のリスクリング支援(指定講座の受講に加え、自社研修開催分を拡充)

② 西宮地区雇用対策協議会と連携した人材育成・組織づくりの支援

- ・ 新入社員研修、新入社員フォローアップ研修の実施
- ・ 人材育成研修(階層別、職種別、課題別)の計画的な実施
- ・ テーマ別セミナー・ワークショップの実施

③ 兵庫働き方改革推進支援センターとの連携

- ・ 定例労務個別相談会の実施

(4)販路開拓の支援

① SNS 活用による小規模事業者の販路開拓支援事業の実施

② 兵商連・大規模展示会への共同出展の実施

③ 阪神間4商工会議所連携事業(主幹：宝塚商工会議所)の実施(令和9年2月)

④ 事業者間のマッチング支援

- ・ ザ・ビジネスモールの活用推進

(5)AI 活用、デジタル化・DX の推進

① 〈新〉AI 導入支援 ※重点支援地方交付金を活用した事業者向け支援

② 各社クラウドサービス等の会員割引制度の拡充

2. 地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～

(1) 地域資源のブランド化

- ① 日本酒の振興
 - ・ 〈拡〉 第30回西宮酒ぐらルネサンスと食フェアの実施(10月3日・4日)
 - ・ 西宮日本酒振興会連絡会との連携強化(西宮日本酒学校修了式の実施等)
- ② 西宮和・洋菓子ブランド発信実行委員会による和・洋菓子イベント等の支援
- ③ 西宮観光協会との連携強化

(2) 商店街・まちなか活性化の推進

- ① 西宮市商店市場連盟による各商店街等への支援
- ② 兵庫県・西宮市の商店街新規出店関連施策の活用支援

(3) にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援

- ① にしのみや地域経済交流センター活用計画に基づく事業実施
 - ・ 〈拡〉 にしのみや地域活動支援事業(補助制度)による地域団体等の支援

(4) 産官学連携の推進

(5) 持続可能な社会の実現

- ① 〈新〉 ウェルビーイング(Well-Being)をテーマとした取り組みを実施

3. 組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～

(1) 新規会員の獲得と定着

- ① 組織一丸となった会員増強の推進
 - ・ 新規会員の獲得と会員の定着、退会防止に係る方策の検討(目標:年間30件の会員総数増加)
- ② 全会員への巡回訪問による会員満足度の向上(目標:全会員を対象に年1回以上巡回訪問)
- ③ 新入会員交流会の実施(秋)

(2) 組織財政基盤の強化

- ① 正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施

- ② 10 部会活動の活性化
- ③ 4 委員会活動の活性化
- ④ 女性会活動の支援
- ⑤ 青年部活動の支援
- ⑥ 賀詞交歓会の実施
- ⑦ 〈拡〉 会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の充実、財源の確保
 - ・ 会議所共済(くすのき共済及び特定退職金共済)、県共済、自動車共済、会議所団体保険(ビジネス総合保険等)
 - ・ アクサ生命との連携強化、BWC キャンペーンの計画的な推進(春・秋)
 - ・ 中小機構共済(小規模企業共済及び経営セーフティ共済)
- ⑧ 商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、ネット検定への対応
- ⑨ 「市民に拓かれた商工会議所」の推進
 - ・ 第 34 回くすの木コンサートの実施
 - ・ 社会貢献活動、国際交流活動の推進
- ⑩ 商工会館の維持管理
 - ・ 会議所パソコン教室の運営
- ⑪ 会員サービス事業の推進
 - ・ 労働保険事務の代行
 - ・ 健康診断、PET/CT 検診の受診料割引サービス、ひょうご DC プラン、電子証明割引サービス
- ⑫ 変化に対応できる会議所職員の育成
- ⑬ 〈新〉バックオフィス業務の強化

(3) 会議所のデジタル化・DX 推進と情報発信力の強化

- ① 会議所のデジタル化・DX 推進
- ② 会議所活動の情報発信力の強化
 - ・ 〈新〉所報「れぼると」の内容充実(伴走支援 PR 特集を新設)、デジタル化の検討
 - ・ 会議所ホームページ、公式 LINE 等の各種 SNS を活用した情報発信の強化

(4) 要望・提言活動の推進

- ① 各部会・委員会活動、巡回等を通じての会員意見の集約
- ② 国・兵庫県・西宮市等への政策要望・意見の具申
- ③ 兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の実施
- ④ 日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会等関係機関との連携

(5) 関連団体事務の受託

- ① 西宮貿易協会
- ② 西宮地区雇用対策協議会
- ③ 西宮珠算振興会
- ④ 西宮興親会
- ⑤ 西宮市商店市場連盟
- ⑥ 西宮市商業近代化協会
- ⑦ 一般財団法人西宮更生保護協会
- ⑧ 日本容器包装リサイクル協会

4. 特定課題への対応

(1) 〈新〉重点支援地方交付金を活用した事業者向け支援

- ① 兵庫県・稼ぐ力の強化に向けた設備投資支援
- ② 西宮市・省力化・生産性向上設備導入補助金事務局
- ③ 西宮市・AI 導入支援(再掲)

以上

令和8(2026)年度 収支予算書

目 次

1. 令和8年度一般会計収支予算	12頁
2. 令和8年度中小企業相談所特別会計収支予算	16頁
3. 令和8年度会館・共済事業特別会計収支予算	18頁
4. 令和8年度特定退職金共済事業特別会計収支予算	20頁
5. 令和8年度退職給与資金積立金特別会計収支予算	21頁
6. 令和8年度収支予算総括表	22頁

令和8年度 一般会計収支予算

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

収入の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備 考
1. 会費収入	68,000	68,000	0	
1. 会費収入	40,460	41,190	△ 730	
2. 特別会費収入	27,540	26,810	730	役員・議員
2. 特定商工業者負担金収入	1,150	1,222	△ 72	
1. 負担金収入	1,150	1,222	△ 72	
3. 事業収入	91,281	66,535	24,746	
1. 検定事業収入	13,489	12,688	801	
1. 珠算検定収入	2,142	2,564	△ 422	
2. 簿記検定収入	7,282	6,699	583	
3. その他検定事業収入	4,065	3,425	640	ビジネス実務法務、エコほか
2. 研修講習会収入	59,300	45,250	14,050	パソコン教室
3. 所報広告料収入	5,134	3,000	2,134	
4. 手数料収入	1,351	1,353	△ 2	貿易証明ほか
5. その他事業収入	12,007	4,244	7,763	市制100周年協賛金ほか
4. 交付金収入	63,775	48,840	14,935	
1. 補助金収入	43,885	37,050	6,835	
1. 伴走型小規模事業者支援推進事業	385	0	385	日商
2. 労働環境対策事業	2,600	2,350	250	兵商連
3. 地域活力増進事業	1,300	1,300	0	兵商連
4. 地域経済再生支援事業	4,000	4,100	△ 100	兵商連
5. 産業活性化事業	17,500	17,500	0	市
6. 西宮ブランド・にぎわい創出事業	6,000	5,800	200	市
7. 創業支援事業	12,100	6,000	6,100	市
2. 事業受託料収入	17,850	9,750	8,100	
1. 事業環境変化対応型支援事業	3,300	2,200	1,100	日商
2. 制度改正等の課題解決環境整備事業	550	550	0	日商
3. 伴走型小規模事業者支援推進事業	0	7,000	△ 7,000	日商
4. 省力化・生産性向上補助金事業	7,000	0	7,000	市
5. AI支援事業	7,000	0	7,000	市
3. 事務受託料収入	2,040	2,040	1,100	珠算振興会、商市連ほか

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項目				
5. 雑収入	660	2,730	△ 2,070	
1. 受取預金利息	135	70	65	
2. その他	525	2,660	△ 2,135	
6. 過年度収入	810	796	14	
1. 過年度会費収入	800	790	10	
2. 過年度負担金収入	10	6	4	
7. 繰入金	500	500	0	
1. 会館・共済事業特別会計	500	500	0	
8. 前期繰越金	44,112	53,021	△ 8,909	
1. 前期繰越金	44,112	53,021	△ 8,909	
合 計	270,288	241,644	28,644	

支出の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
1. 事業費	82,766	67,939	14,827	
1. 検定事業費	7,975	7,007	968	
1. 珠算検定事業費	2,142	2,333	△ 191	
2. 簿記検定事業費	2,571	2,143	428	
3. その他検定事業費	3,262	2,531	731	ビジネス実務法務、エコほか
2. 研修講習会開催費	55,305	42,941	12,364	パソコン教室
3. 部会・委員会活動費	1,400	1,600	△ 200	
4. 広報・宣伝費	8,845	9,171	△ 326	所報
5. 青年部活動推進費	600	600	0	
6. 女性会活動推進費	400	300	100	
7. 一般事業費	8,241	6,320	1,921	
1. 地域振興開発費	670	670	0	市民祭り助成ほか
2. 日本酒振興支援事業費	624	3,660	△ 3,036	酒ぐらルネサンスほか
3. 国際交流事業費	100	300	△ 200	
4. ビジネス交流会事業費	300	300	0	阪神間4商工会議所交流事業
5. にしのみや地域活動支援事業費	500	1,000	△ 500	
6. その他事業費	6,047	390	5,657	市制100周年記念事業ほか
2. 交付金事業費	51,489	36,413	15,076	
1. 補助金事業費	39,489	27,550	11,939	
1. 伴走型小規模事業者支援推進事業費	385	0	385	日商
2. 労働環境対策事業費	2,774	2,350	424	兵商連
3. 地域活力増進事業費	1,310	1,300	10	兵商連
4. 地域経済再生支援事業費	4,000	1,100	2,900	兵商連
5. 産業活性化事業費	9,350	8,500	850	市
6. 西宮ブランド・にぎわい創出事業費	6,000	5,800	200	市
7. 創業支援事業費	15,670	8,500	7,170	市
2. 事業受託事業費	12,000	8,863	3,137	
1. 事業環境変化対応型支援事業費	3,000	2,000	1,000	日商
2. 制度改正等の課題解決環境整備事業費	500	500	0	日商
3. 伴走型小規模事業者支援推進事業費	0	6,363	△ 6,363	日商
4. 省力化・生産性向上補助金事業費	4,000	0	4,000	市
5. AI支援事業費	4,500	0	4,500	市

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項目				
3. 管理費	65,630	66,937	△ 1,307	
1. 人件費	36,478	36,314	164	
1. 本給	22,039	22,279	△ 240	
2. 諸手当	3,913	3,599	314	
3. 賞与	5,587	5,133	454	
4. 福利厚生費	4,939	5,303	△ 364	
2. その他管理費	29,152	30,623	△ 1,471	
1. 旅費交通費	1,203	1,170	33	
2. 会議費	4,640	6,240	△ 1,600	
3. 渉外費	1,000	433	567	
4. 公租公課	5,492	5,302	190	消費税、地方税
5. 分担金	3,209	3,243	△ 34	加入団体会費ほか
6. 会議所強化費	400	750	△ 350	
7. 選挙事務費	0	500	△ 500	
8. 事務諸費	6,776	6,563	213	
9. その他事務費	6,432	6,422	10	事務機器リース料ほか
4. 積立金	7,000	7,000	0	
1. 財政調整基金積立金	7,000	7,000	0	
5. 繰出金	18,935	17,180	1,755	
1. 中小企業相談所特別会計	15,935	14,180	1,755	
2. 退職給与資金積立金特別会計	3,000	3,000	0	
6. 次期繰越金	44,468	46,175	△ 1,707	
1. 次期繰越金	44,468	46,175	△ 1,707	
合 計	270,288	241,644	28,644	

令和8年度 中小企業相談所特別会計収支予算

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

収入の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項				
1. 交付金収入	91,500	87,401	4,099	
1. 補助金収入	91,500	87,401	4,099	県
1. 人件費	80,600	77,963	2,637	
2. 事業費	10,900	9,438	1,462	
2. 雑収入	770	770	0	
1. 雑収入	770	770	0	
3. 繰入金	15,935	14,180	1,755	
1. 一般会計	15,935	14,180	1,755	
合 計	108,205	102,351	5,854	

支出の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項				
1. 事業費	8,224	7,869	355	
1. 事業費	8,224	7,869	355	
1. 講習会開催費	2,400	1,800	600	
2. 記帳継続指導費	1,450	2,350	△ 900	
3. 金融指導事務費	876	870	6	
4. 施策普及費	900	900	0	
5. 資質向上対策事業費	312	312	0	
6. その他事業費	2,286	1,637	649	
2. 管理費	96,671	91,172	5,499	
1. 人件費	94,875	89,332	5,543	
1. 本給	47,788	46,050	1,738	経営指導員 12名 経営支援員 3名
2. 諸手当	13,364	12,942	422	
3. 賞与	20,037	17,667	2,370	
4. 福利厚生費	13,686	12,673	1,013	
2. その他管理費	1,796	1,840	△ 44	
1. 旅費交通費	450	450	0	
2. 事務費	1,346	1,390	△ 44	通信運搬費、駐車場費ほか
3. 繰出金	3,310	3,310	0	
1. 退職給与資金積立金特別会計	3,310	3,310	0	
合 計	108,205	102,351	5,854	

令和8年度 会館・共済事業特別会計収支予算

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

収入の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項目				
1. 会館事業収入	38,801	34,148	4,653	
1. 使用料収入	29,683	25,010	4,673	
1. 会議室使用料収入	20,093	16,530	3,563	
2. 駐車場使用料収入	9,590	8,480	1,110	
2. 分担金収入	9,118	9,138	△ 20	
1. 事務所分担金収入	7,862	7,862	0	
2. 駐車場分担金収入	805	805	0	
3. その他分担金収入	451	471	△ 20	
2. 共済事業収入	18,565	18,325	240	
1. 共済事業収入	18,565	18,325	240	
1. 大型保険取扱手数料	634	600	34	
2. 終身医療保険取扱手数料	1,320	1,600	△ 280	
3. ガン保険取扱手数料	105	100	5	
4. 生命共済保険取扱手数料	6,276	6,600	△ 324	
5. 休業所得補償保険取扱手数料	3,220	3,100	120	
6. 労働保険取扱手数料	3,303	3,160	143	
7. 火災・自動車共済取扱手数料	250	200	50	
8. ユニット・リンク保険取扱手数料	1,800	1,200	600	
9. その他保険取扱手数料	1,657	1,765	△ 108	
3. 交付金収入	1,400	1,400	0	
1. 報奨金等収入	1,400	1,400	0	兵庫労働局
4. 雑収入	188	155	33	
1. 雑収入	188	155	33	
5. 前期繰越金	32,193	26,000	6,193	
1. 前期繰越金	32,193	26,000	6,193	
合 計	91,147	80,028	11,119	

支出の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備 考
款項目				
1. 事業費	1,520	1,680	△ 160	
1. 事業費	1,520	1,680	△ 160	
1. 事業促進費	220	220	0	
2. 加入者還元事業費	600	660	△ 60	
3. 給付金	700	800	△ 100	
2. 管理費	31,760	28,467	3,293	
1. 人件費	11,977	8,913	3,064	
1. 本給	9,415	8,576	839	
2. 諸手当	528	157	371	
3. 賞与	651	0	651	
4. 福利厚生費	1,383	180	1,203	
2. 会館管理費	12,393	12,198	195	
1. 施設保守費	9,705	9,705	0	管理、清掃、警備ほか
2. 修繕費	200	0	200	
3. 駐車場管理費	2,488	2,493	△ 5	
3. その他管理費	7,390	7,356	34	
1. 光熱水費	3,290	3,130	160	電気、ガス、水道
2. 損害保険料	480	475	5	
3. 労働保険事務費	2,045	2,065	△ 20	
4. 公租公課	396	396	0	
5. その他事務費	1,179	1,290	△ 111	通信運搬費、支払手数料ほか
3. 固定資産取得費	400	600	△ 200	
1. 固定資産取得費	400	600	△ 200	
4. 積立金	10,000	10,000	0	
1. 会館施設整備基金積立金	10,000	10,000	0	
5. 繰出金	500	500	0	
1. 一般会計	500	500	0	
6. 借入金返済支出	8,880	8,500	380	
1. 元金	7,000	7,000	0	
2. 利子	1,880	1,500	380	
7. 次期繰越金	38,087	30,281	7,806	
1. 次期繰越金	38,087	30,281	7,806	
合 計	91,147	80,028	11,119	

令和8年度 特定退職金共済事業特別会計収支予算

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

収入の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項目				
1. 事業収入	140,100	190,500	△ 50,400	
1. 事業収入	140,100	190,500	△ 50,400	
1. 保険料収入	39,600	87,600	△ 48,000	
2. 事務費収入	2,100	4,500	△ 2,400	
3. 給付金受入	98,400	98,400	0	
2. 雑収入	7	1	6	
1. 受取預金利息	7	1	6	
3. 前期繰越金	316	543	△ 227	
1. 前期繰越金	316	543	△ 227	
合 計	140,423	191,044	△ 50,621	

支出の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項目				
1. 事業費	138,030	186,030	△ 48,000	
1. 事業費	138,030	186,030	△ 48,000	
1. 事業促進費	30	30	0	
2. 支払保険料	39,600	87,600	△ 48,000	
3. 給付金	98,400	98,400	0	
2. 管理費	2,231	4,990	△ 2,759	
1. 人件費	1,981	4,706	△ 2,725	
1. 本給	789	2,329	△ 1,540	
2. 諸手当	255	411	△ 156	
3. 賞与	651	1,281	△ 630	
4. 福利厚生費	286	685	△ 399	
2. その他管理費	250	284	△ 34	
1. 事務費	250	284	△ 34	
3. 次期繰越金	162	24	138	
1. 次期繰越金	162	24	138	
合 計	140,423	191,044	△ 50,621	

令和8年度 退職給与資金積立金特別会計収支予算

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

収入の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項				
1. 繰入金	6,310	6,310	0	
1. 一般会計	3,000	3,000	0	
2. 中小企業相談所特別会計	3,310	3,310	0	
2. 雑収入	10	20	△ 10	
1. 受取預金利息	10	20	△ 10	
3. 前期繰越金	25,575	19,900	5,675	
1. 前期繰越金	25,575	19,900	5,675	
合 計	31,895	26,230	5,665	

支出の部

(単位:千円)

勘定科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	備考
款項				
1. 退職金	3,383	224	3,159	
1. 退職金	3,383	224	3,159	
2. 管理費	3	10	△ 7	
1. 事務費	3	10	△ 7	
3. 次期繰越金	28,509	25,996	2,513	
1. 次期繰越金	28,509	25,996	2,513	
合 計	31,895	26,230	5,665	

西宮商工会議所 令和8年度 収支予算総括表

	合 計				
	8年度 予算額 A	7年度 予算額 B	差引額 A-B	7年度 決算見込 C	差引額 A-C
〈収入の部〉					
会費収入	68,000	68,000	0	67,000	1,000
特定商工業者負担金収入	1,150	1,222	Δ72	1,168	Δ18
事業収入	91,281	66,535	24,746	84,327	6,954
会館事業収入	38,801	34,148	4,653	35,415	3,386
共済事業収入	158,665	208,825	Δ50,160	218,677	Δ60,012
交付金収入	156,675	137,641	19,034	134,369	22,306
雑収入	1,635	3,676	Δ2,041	1,498	137
繰入金（一般会計）	18,935	17,180	1,755	17,533	1,402
繰入金（中小企業相談所特別会計）	3,310	3,310	0	3,310	0
繰入金（会館・共済事業特別会計）	500	500	0	400	100
過年度収入	810	796	14	861	Δ51
前期繰越金	102,196	99,464	2,732	101,976	220
収入の部合計	641,958	641,297	661	666,534	Δ24,576
〈支出の部〉					
事業費	230,540	263,518	Δ32,978	287,744	Δ57,204
交付金事業費	51,489	36,413	15,076	33,260	18,229
人件費	145,311	139,202	6,109	143,904	1,407
管理費	50,984	52,374	Δ1,390	51,680	Δ696
固定資産取得費	400	600	Δ200	0	400
退職金	3,383	224	3,159	627	2,756
基金積立金	17,000	17,000	0	17,000	0
繰出金（一般会計）	500	500	0	400	100
繰出金（中小企業相談所特別会計）	15,935	14,180	1,755	14,533	1,402
繰出金（退職給与資金積立金特別会計）	6,310	6,310	0	6,310	0
借入金等返済支出	8,880	8,500	380	8,880	0
支出の部合計	530,732	538,821	Δ8,089	564,338	Δ33,606
収支差額（予備費等）	111,226	102,476	8,750	102,196	9,030
支出の部合計	641,958	641,297	661	666,534	Δ24,576

(単位：千円)

左					の					内					訳									
一般会計					中小企業相談所特別会計					会館・共済事業特別会計					特定退職金共済事業特別会計					退職給与資金積立金特別会計				
8年度 予算額 A	7年度 予算額 B	差引額 A-B	7年度 決算見込 C	差引額 A-C	8年度 予算額 A	7年度 予算額 B	差引額 A-B	7年度 決算見込 C	差引額 A-C	8年度 予算額 A	7年度 予算額 B	差引額 A-B	7年度 決算見込 C	差引額 A-C	8年度 予算額 A	7年度 予算額 B	差引額 A-B	7年度 決算見込 C	差引額 A-C	8年度 予算額 A	7年度 予算額 B	差引額 A-B	7年度 決算見込 C	差引額 A-C
68,000	68,000	0	67,000	1,000																				
1,150	1,222	Δ72	1,168	Δ18																				
91,281	66,535	24,746	84,327	6,954																				
										38,801	34,148	4,653	35,415	3,386										
										18,565	18,325	240	18,743	Δ178	140,100	190,500	Δ50,400	199,934	Δ59,834					
63,775	48,840	14,935	44,625	19,150	91,500	87,401	4,099	88,270	3,230	1,400	1,400	0	1,474	Δ74										
660	2,730	Δ2,070	535	125	770	770	0	756	14	188	155	33	190	Δ2	7	1	6	7	0	10	20	Δ10	10	0
					15,935	14,180	1,755	14,533	1,402											3,000	3,000	0	3,000	0
																				3,310	3,310	0	3,310	0
500	500	0	400	100																				
810	796	14	861	Δ51																				
44,112	53,021	Δ8,909	53,838	Δ9,726						32,193	26,000	6,193	27,559	4,634	316	543	Δ227	694	Δ378	25,575	19,900	5,675	19,885	5,690
270,288	241,644	28,644	252,754	17,534	108,205	102,351	5,854	103,559	4,646	91,147	80,028	11,119	83,381	7,766	140,423	191,044	Δ50,621	200,635	Δ60,212	31,895	26,230	5,665	26,205	5,690
82,766	67,939	14,827	81,586	1,180	8,224	7,869	355	7,432	792	1,520	1,680	Δ160	892	628	138,030	186,030	Δ48,000	197,834	Δ59,804					
51,489	36,413	15,076	33,260	18,229																				
36,478	36,314	164	39,054	Δ2,576	94,875	89,269	5,606	91,021	3,854	11,977	8,913	3,064	11,584	393	1,981	4,706	Δ2,725	2,245	Δ264					
29,152	30,623	Δ1,471	30,209	Δ1,057	1,796	1,903	Δ107	1,796	0	19,783	19,554	229	19,432	351	250	284	Δ34	240	10	3	10	Δ7	3	0
										400	600	Δ200	0	400										
																				3,383	224	3,159	627	2,756
7,000	7,000	0	7,000	0						10,000	10,000	0	10,000	0										
										500	500	0	400	100										
15,935	14,180	1,755	14,533	1,402																				
3,000	3,000	0	3,000	0	3,310	3,310	0	3,310	0															
										8,880	8,500	380	8,880	0										
225,820	195,469	30,351	208,642	17,178	108,205	102,351	5,854	103,559	4,646	53,060	49,747	3,313	51,188	1,872	140,261	191,020	Δ50,759	200,319	Δ60,058	3,386	234	3,152	630	2,756
44,468	46,175	Δ1,707	44,112	356	0	0	0	0	0	38,087	30,281	7,806	32,193	5,894	162	24	138	316	Δ154	28,509	25,996	2,513	25,575	2,934
270,288	241,644	28,644	252,754	17,534	108,205	102,351	5,854	103,559	4,646	91,147	80,028	11,119	83,381	7,766	140,423	191,044	Δ50,621	200,635	Δ60,212	31,895	26,230	5,665	26,205	5,690

基金積立金 (単位：千円)

	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度見込					
	期末残高	積立金	取崩	期末残高	積立金	取崩	期末残高	積立金	取崩	期末残高			
会館施設整備基金	0	10,000	0	10,000	10,000	0	20,000	10,000	0	30,000	10,000	0	40,000
財政調整基金	0	7,000	0	7,000	7,000	0	14,000	7,000	0	21,000	7,000	0	28,000
合計	0	17,000	0	17,000	17,000	0	34,000	17,000	0	51,000	17,000	0	68,000